

平成23年

1/1

第825号

# きょうと 市民しんぶん

## 主な内容

- 2面 子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種が無料に
- 3面 保育所入所の一面面接を実施
- 8・9面 市民向けの観光イベントを紹介  
京都の魅力、再発見しませんか？

## はばたけ未来へ！京プラン！スタートの年



動物と触れ合える動物園の「おとぎの国」(今春のリニューアルに向けて準備中)

春はあけぼの 夏は夜 秋は夕暮れ 冬はつとめて

約千年前、清少納言は「枕草子」に、四季折々の日本の趣深い情景を記しました。

誇りに思います。この美しい文章が読まれたとき、作者が見ていたのが京都のまちであること。

冬はつとめて(早朝)。新たな年の早朝の清々しい空気に、凛とした美しさが映える京都のお正月を、市民の皆様と共に迎えられたいことを心からうれしく思います。

あけましておめでとうございませう。皆様にとりましてこの一年が、喜びの多い年となりますようお祈り申し上げます。

さて、京都は、「枕草子」や「源氏物語」、来年在執筆後80年とされる「方丈記」をはじめ、数々の物語を生んできました。更に、能、狂言、茶道、華道、香道など、人の心に深く語りかける文化を育んできた、いわば「ものごたりづくり都市」です。

そしてまた、伝統産業から先端産業や知恵産業まで、愛された技と知恵が集積する世界的な「ものづくり都市」です。

更に、「まちづくりは人づくりから」という高い志のもと、「地域の子どもは地域で育てる」「伝統や「大学のまち・学生のまち」の魅力が息づく、全国随一の「人づくり都市」であり、同時に、それら「ものごたりづくり」「ものづくり」「人づくり」が見

事に融合し、京都ならではの強み。となつて発展してきたまちであります。

今日、我が国の社会経済は閉塞感が漂っています。しかし私は、ピンチをチャンスに、京都の強みを遺憾なく発揮した「まちづくり」を、市民の皆様と知恵を出し合い、共に汗して果敢に突き進めれば、京都から日本を元気にできると確信しています。

昨年、そのまちづくりの今後10年の基本計画「はばたけ未来へ！京プラン」を策定しました。

本年はその着手の年。まずは市役所が、全ての市職員が、大粒の汗をかき、市民の皆様とのちと暮らしを徹底的に守り抜く。同時に市民の皆様と共に、環境問題や財政問題など深刻な課題を、未来志向の発想と行動で乗り越え、京都から地域主権時代を切り拓いていく。改めてそう決意しています。

百年後、千年後までも語り継がれるような京都ならではの「まちづくり」の、感動の「ものごたり」を共に紡いで参りましょう！

本年もよろしくお願ひ致します。



平成二十三年 元旦

京都市長 門川 大作

市政情報総合案内コールセンター  
「京都いつでもコール」

8～21時(年中無休)

☎661-3755

FAX661-5855

(詳細は16面右下欄に掲載)

京都市ホームページ  
「京都情報」

京都市情報局

広告枠 縦 6cm × 横 23.5cm